



広報 **さつま**

—ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町—

2021
7

No. 196

ふるさとの情景
白猿の棚田

学校、家庭教育の充実と地域振興

- ▶ 学校教育施設などの環境整備
- ▶ 通学路の安全確保対策
- ▶ 第二次学校再編計画の推進 ▶ 新鶴田小学校開校に向けた準備
- ▶ 郷土教育「さつま学」の推進
- ▶ 幼稚園、保育園と小学校の連携強化
- ▶ IT関連教育の推進と学力向上
- ▶ 家庭教育の推進
- ▶ 薩摩中央高校の振興対策の充実、強化
- ▶ 共生・協働による地域のコミュニティ力の強化



さつま町で産み、育て、安心して暮らせるまち

- ▶ 出産、子育て環境の充実
- ▶ きめ細かな子育て支援
- ▶ 児童虐待防止のための体制づくり
- ▶ 児童療育支援体制の充実
- ▶ 安心して暮らせるサービスの充実
- ▶ 介護・医療体制、各種障害福祉サービスの充実
- ▶ 町民が主体的に取り組む健康づくりの支援
- ▶ 特定健診受診率の向上
- ▶ 人権尊重意識の高揚
- ▶ 多文化共生社会の推進
- ▶ 移住・定住促進対策の拡充
- ▶ 人口減対策プロジェクトチームの設置



交流、関係人口増対策

- ▶ 地域の特性や観光資源を活かした観光開発
- ▶ 広域連携による観光振興
- ▶ 北薩空港幹線道路の整備促進
- ▶ 北薩広域公園の整備促進と園内施設の充実
- ▶ ふるさと納税制度の充実、強化
- ▶ スポーツコンベンションの推進
- ▶ 新たな文化施設の整備に向けた検討、取組の推進
- ▶ 出会いの機会と交流の場の創出



行財政改革の推進

- ▶ 住民目線に立った行政サービスの実現
 - ▶ 目配り、気配り、思いやりを持った行政サービスの提供
- ▶ 新しい時代に適応できる職員の育成、専門性の向上
- ▶ 民間からの専門的な人材の登用
- ▶ 女性職員の管理職などへの積極的な登用
- ▶ ICTなどの積極的な活用、行政のデジタル化の推進
- ▶ SDGs（持続可能な開発目標）の推進
- ▶ 現行組織の見直し ▶ 民間委託の検討など
- ▶ 財政の健全化、安定した運営



町政運営に向けて

町長が町議会定例会で表明した所信の概要をお知らせします。



さつま町長
上野 俊市

夢と希望のある さつま町の未来を創る

日本の総人口が減少時代に転じ、少子、高齢化と相まって社会経済システムの持続可能性が危惧されています。立候補を表明した後、各地域に足を運んでみましたが、予想以上に人口減少と高齢化が進んでいることを実感しました。

また、世界中に広がった新型コロナウイルスの猛威は、今もとどまるところを知らず、わが国でも3回目となる緊急事態宣言が発令、延長されるなど、経済をはじめ様々な分野にも大きな影響を与えています。

このような中、新たに町政運営を預かるにあたり、地域経済の需要喚起やワクチン接種対策を進めながら、人口減少対策を重要課題として位置付けています。これまでの行政経験と先人たちが築き上げてこられた歴史を見つめ、町の新しい時代を担う人々が「夢と希望のある さつま町の未来を創る」ため、自分の目で確かめ、町民の皆様からのご意見をお聴きしながら、大胆かつスピード感を持って、6つの実行目標に取り組んでまいります。

※全文は町ホームページに掲載 →



安全で安心して暮らせるまちづくり

- ▶ 地域防災力（自主防災組織など）の強化
- ▶ 災害時避難体制の充実
- ▶ 指定避難所のバリアフリー化
- ▶ 消防団組織の充実、強化
- ▶ 消防団員の確保
- ▶ 新型コロナウイルスワクチン接種の早期完了
- ▶ 地域医療体制の充実
- ▶ 高速通信網（光ブロードバンド）の早期整備



稼げる農林業・商工業の推進

- ▶ 新型コロナウイルス感染症に係る緊急経済対策の実施
 - ▶ 2回目の町民一人当たり1万円の商品券交付、事業継続緊急支援金 など
- ▶ JA北さつまや町商工会、行政の連携による地域特産品のブランド力強化
- ▶ 生産性の向上と高収益作物の作付けによる収益性の向上
- ▶ 農林業の生産基盤の整備、強化
- ▶ 6次産業化の推進
- ▶ スマート農業の推進
- ▶ 有害鳥獣対策の強化
- ▶ 誘致企業と地場産業の育成、支援
 - ▶ 企業の特徴を活かした「わが社の逸品（仮称）」づくりの支援 など
- ▶ 新たな起業支援、創業支援



「ひと」ふれあう

基本目標

01 まちぐるみで育む、子どもの笑顔が輝くまち

子どもと親が安心して暮らせるまちづくり

子育て環境の充実

- 妊娠期や子育て期における健康診査や保健指導の充実と、妊娠や出産、育児への継続的な支援体制の確保を図ります。
- 保護者の就労形態の多様化に伴い、特別保育サービスの充実をめめます。

保護者の経済的負担軽減

- 子ども医療費助成、予防接種費用助成や保育料軽減などを通じて、生活支援の充実と保護者の経済的支援に努めます。

また、不妊治療費用の助成により不妊治療を受ける夫婦の支援に努めます。

きめ細かな子育て支援

- 児童虐待防止に向け、教育・保育施設や学校、医療機関などと連携した相談体制の充実を図ります。
- いのちを育む教育により、家庭や学校、教育委員会などが連携した子育て支援に努めます。

まちのみんなで子育てを応援するまちづくり

子育てを支援する地域づくり

- 育児の仲間づくりや親子の交流、育児相談などを行い、育児の孤立感、負担感などの解消に向け、地域や関係機関との連携に努めます。
- 子育て世代包括支援センターで、妊娠や出産、子育てに関する様々な相談に対応し、一体的支援に努めます。

子どもが健やかに成長する環境の整備

- 子どもたちに安全・安心な居場所を確保するため、関係機関と連携し、放課後児童クラブの設置運営に努めます。

郷土に誇りを持ち、志の高い子どもを育てる学校教育の充実したまちづくり

幼児教育の充実

- 思いやりの心や基本的な生活習慣を身に付けさせる教育に努め、規範意識が培われる指導の充実を図ります。

教育行政の推進

- 子どもたちの「生きる力」を育むため、知識や技能だけでなく、学習意欲や考える力を含む確かな学力の向上を図ります。

学校教育の充実

- 「さつまの3構え」を推進し、集中して学習できる環境と雰囲気づくりに努めます。また、本町出身の学生や社会人との交流を図るさつまっ子チャレンジ教室など、特色ある教育環境づくりに努めます。
- 不登校児童生徒の解消に向け、心のケアを行うスクールカウンセラーや環境面でサポートするスクールソーシャルワーカーなどの積極的な活用と、適応指導教室や地域、関係機関との連携を図ります。

薩摩中央高等学校との連携

- 薩摩中央高校振興対策協議会を中心に、地域との交流や行事への参画など、魅力ある学校づくりを支援し、行きたい高校、目指す進路となるよう、学校や企業、関係機関と連携し、募集定員確保のための支援に努めます。

学校給食の充実

- 基本的な食習慣を身に付けさせるため、家庭や学校、地域で「早ね・早おき・朝ごはん」運動の展開に努め、食育に関する取組を推進します。
- 地元産食材を積極的に学校給食へ活用し生産者との交流を深め、安全・安心で近年の食生活、食文化に対応したバランスのとれた献立の提供に努めます。

02

第2次さつま町総合振興計画 後期基本計画の概要をお知らせします

まちの将来像

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町

総合振興計画では、まちの将来像を実現するため、まちづくりの姿勢と「ひと」「まち」「自然」の3つの基本方針ごとに基本目標を立て、分野別に基本施策を定めて今後の方向性を示しています。第2次さつま町総合振興計画後期基本計画について、今月は「まちづくりの姿勢-語らいで育む、連携と役割を担うまち」と「基本方針1-『ひと』ふれあう」を紹介します。詳しくは町ホームページへ▶



まちづくりの姿勢

語らいで育む、連携と役割を担うまち

町民と行政が協働するまちづくり

町民参加・参画の推進

- 町民の参加・参画を積極的に推進し、町民と行政が協働でまちづくりを進めていく意識の醸成に努めます。

地域コミュニティ活動の維持・活性化

- 地域コミュニティ活動の基盤となる公民会組織への加入を促進します。
- 各区公民館などの地域間交流や情報交換を行うネットワークづくりを支援します。

広報・広聴機能の充実

- ホームページの内容充実を図り、町の魅力などのPRに努めます。災害発生時には、命と暮らしを守るためのリアルタイムな情報発信に努めます。
- 町民に分かりやすく親しまれる広報紙づくりに努めます。より多くの方に情報発信ができるよう、多言語での情報提供に努めます。

戦略的な経営を意識したまちづくり

将来を見据えた持続可能な財政運営の推進

- 町税などの収入の安定的な確保と、新たな財源の確保により財政基盤の強化に努めます。
- 適正な財政規模に向けた取組を進めながら、社会環境の変化に柔軟に対応できる健全で安定した財政運営を目指します。

組織の活性化と職員資質の向上

- 時代の変化に迅速かつ的確に対応できるよう、効果的・効率的な組織の見直しに努めます。
- 職員の専門的知識の習得を目指した取組を充実させ、時代の変化に適応し、町民から常に信頼される職員の育成に努めます。

信頼される行政運営の推進とサービスの向上

- 事務事業評価を行い、職員のコスト意識の向上を図ります。
- デジタル技術を活用し、行政サービスの向上や行政運営の効率化を目指します。

「ひと」ふれあう

基本目標

03 ともに認めあい、支えあうまち

人権を尊重するまちづくり

差別意識の解消に向けた人権教育・啓発の推進

- 人権に関する多様な問題を解決するため、学校や家庭、地域、職場などあらゆる場における人権教育・啓発活動を進めます。
- 申請書類での性別記載欄の必要性などについて検証し、精神的苦痛を感じる方へ配慮した取組を行います。

互いに支えあい参画できる多文化共生のまちづくり

男女共同参画の推進

- 男女が協力して地域活動やまちづくりに参画できる機会を確保し、女性委員等の登用率向上と、政策や計画の策定に女性の能力を活用します。
- 女性団体連絡協議会の活動支援を行いながら、社会参画の機運の醸成に努めます。
- DVなどに悩む住民が相談しやすい体制を整え、被害防止に向けた啓発などを図ります。

人権相談・支援体制の推進

- 人権擁護・権利擁護のため、人権相談をはじめとする各種相談の推進に努めます。

同和問題対策の啓発推進

- 正しい理解と知識を深めるため教育と啓発などを積極的に推進し、差別意識解消に向けた研修会等を充実させ、理解の向上に努めます。

多文化共生の推進

- 外国人住民へ日本語教育などのケアを図りながら、生活していくための情報を理解できる機会の創出に努め、地域社会の一員として積極的な地域活動への参加を促します。
- 多言語翻訳での情報発信に加え、外国人にとって「易しい」かつ「優しい」日本語を使った情報提供に努めます。

基本目標

04 安全・安心の輪を広げるまち

災害に強く安心して暮らせるまちづくり

危機管理・防災の充実

- 避難所などの備蓄品の充実と災害時の多様な伝達手段の検討を進めます。また、自主防災組織の強化に向け、防災士や地域のリーダーとなる人材育成などを進めます。
- 防災訓練や災害発生時の疑似体験活動などを通じた、地域の防災力と地域住民の防災意識の向上に努めます。

常備消防体制の充実

- 高規格救急自動車や各種消防車両、救急救助資機材等の適正時期での更新を計画的に進めます。
- 警防力の向上を図るため、消防職員の職員数の確保に努めます。

消防団体制の充実

- 人口に適した消防団員定数に見直し、組織再編に努めます。また、団員の処遇改善を図ります。

防犯・交通安全対策充実のまちづくり

交通安全対策の充実

- さつま町交通安全計画に基づき、町民総ぐるみの交通安全運動を展開し、交通事故防止に努めます。

防犯力の向上

- 防犯意識の高揚と情報提供に努めます。防犯カメラの計画的な設置や公民会の防犯灯の整備支援、町管理の防犯灯のLED化など、防犯対策の向上に努めます。

豊かな消費生活を実現するまちづくり

消費生活に関する情報提供と意識啓発

- 消費者トラブルの発生を未然に防ぐため、より効果的な啓発について検討しながら、広報紙やホームページ、SNS、消費生活講座などを活用した積極的な情報提供に努めます。

消費者相談・支援体制の充実

- 常に最新の消費生活情報を収集し、消費生活相談窓口の相談体制の充実努めます。
- 地域や関係機関による連携強化を図り、見守り体制の充実努めます。

「ひと」ふれあう

基本目標

02 希望に満ちて、生涯をいきいきと暮らせるまち

みんなが主役、ともに支え合い、安心して暮らせるまちづくり

お互いが見守り、支え合い、つながる「地域」づくり

- 近所付き合いを、「自助・共助・公助」に続く「近助」として位置付け、地域福祉の推進に努めます。
- 災害発生時に避難行動要支援者の安否確認や避難支援を迅速に進めるため、地域の役員や関係機関などと連携を強化して、共助による避難支援体制づくりを推進します。

だれもが安心して暮らせる「仕組み」づくり

- 買い物弱者などの困りごとを支援する団体の設立支援や活動の住民への周知に努めます。
- 権利擁護センターを中心とした権利擁護の普及啓発と地域での権利擁護体制の充実に努めます。

地域に関心を持ち、行動できる「人材」づくり

- 若年層の地域福祉への関心を高めるために、地域福祉に関する学習の場や福祉施設などでの体験学習の機会づくりに努めます。

高齢者が生きがいを持ち、安心して暮らせるまちづくり

生きがいを持ち、地域に根ざした健やかなまちづくりの推進

- 高齢者ふれあいいきいきサロンなど高齢者が参加しやすい活動の場の充実に努めます。
- 地域でいつまでもいきいきと暮らしていくための就労支援を推進します。

高齢者の日常生活を支えるサービス提供体制の確保

- 様々な団体と連携し、介護人材不足の解消や質の高い人材確保に努めます。
- 必要なサービスが確保されるよう、基盤整備の検討や介護支援専門員などと円滑な連携・支援体制を構築し、適切な介護保険サービスの提供に努めます。

住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

- 生活支援コーディネーターや地域支え合い推進員の配置、住民主体による支援活動団体、ボランティアなどの人材育成に努めます。

住み慣れた地域で、ともに支え合い、障がい者・障がい児の自立と社会参加を推進するまちづくり

差別解消に向けた啓発・広報活動の推進

- 広報紙やホームページなどで、障がいについての正しい知識と理解の周知啓発に努めます。

日常生活を支えるサービスや社会参加活動の充実

- グループホームやショートステイなど多様な生活の場の確保や、地域内での福祉サービスの充実、医療的ケアとの連携強化に努めます。

相談支援体制の充実

- 障がい者・障がい児の抱える問題や状況に関する情報を関係団体と共有し、支援や対策につなげながら、連携体制の強化に努めます。

雇用・就業機会の確保等による経済的自立の支援

- 障害者雇用に関する周知啓発を行います。

生活環境基盤の整備充実

- 障がいの有無や年齢、国籍などにかかわらず多くの人が使いやすい公共施設や公共交通機関、歩道などの整備に努めます。

いつまでも健康で暮らせるまちづくり

健康づくりの推進

- 生活習慣病などの発症予防や重症化予防に対する対策を検証し、若い世代からの健康づくりの普及啓発に努め、健康寿命の延伸を推進します。
- 80歳になっても自分の歯を20本以上保つ「8020運動」を推進し、あらゆる世代における歯科保健を推進します。
- 新たな感染症が発生した際には、国や県と連携した情報収集、感染症対策に努めます。

こころの健康づくりの推進

- 自殺に至る要因や経緯について周知し、様々な悩みに対応できる相談体制づくりに努めます。

医療の確保

- 北薩地域の医療体制確保協議会と連携し、医療の確保に努めます。

安定した国保事業の推進

- 特定健康診査・特定保健指導の受診率と終了率の向上を目指し、医療費適正化に努めます。

大園良正さん 瑞宝双光章を受章

春の叙勲で大園良正さん（久富木）が瑞宝双光章を受章しました。大園さんは昭和40年に山崎郵便局に入局後、町内外で勤務。平成7年からは山崎郵便局長として22年まで務めました。また、地域とのつながりを活かし、在職中から民生委員として地域福祉にも貢献。現在は町民生委員児童委員協議会長も務めています。大園さんは「地域の方のおかげでここまでやってこれました」と話しました。



永年郵政事業に貢献した大園さん

39人の教職員が新たに赴任

5月26日、本町の小中学校に新しく赴任した教職員の宣誓式が行われました。式では新規採用教諭5人、事務職員1人がそれぞれ代表して教職員としての決意を宣誓。転入教職員を代表して永野小学校の田邑八重子校長が「薩摩藩ゆかりの地であるさつま町に赴任できて光栄です。薩摩藩の良き教え、志を高くする物事の考え方を子どもたちに伝承していきたいです」と話しました。



新規採用の教諭が決意を宣誓

鳥居通さん 瑞宝単光章を受章

春の叙勲で鳥居通さん（虎居）が瑞宝単光章を受章しました。鳥居さんは昭和45年に旧宮之城町消防団に入団。平成13年からは虎居分団長を務め、37年にわたり地域の安全を守ってきました。特に18年7月の県北部豪雨災害では、日頃の地域に密着した活動の経験を活かし、住民の救助や危険箇所の警戒、復旧作業など幅広い活動にあたり復興に尽力しました。



永年地域の防災力向上に努めた鳥居さん

川薩春季畜産共進会が開催

5月25日、薩摩中央家畜市場で川薩春季畜産共進会が行われ、肉用牛44頭が出場しました。家畜の遺伝的資質や飼育技術を競い、学びにつなげるための大会で、本町からは4月に行われた町春季畜産共進会を勝ち抜いた21頭が出場。体型面や管理面が審査され、肉用牛若雌2部で徳重真生さん（山崎）のあやの号が最優秀賞2席に輝きました。本町の最優秀賞上位入賞牛の成績は次のとおりです。（敬称略）



最優秀賞2席に輝いた徳重真生さんの「あやの号」

【肉用牛若雌2部】

成績	名号	出品者
最優秀賞2席	あやの号	徳重 真生
最優秀賞3席	まさこ3111号	池江 新吾
最優秀賞4席	さくら2号	徳重 真生

【肉用牛若雌1部】

成績	名号	出品者
最優秀賞3席	ひろはしふく2号	徳重 真生
最優秀賞5席	ゆりか2の2号	内山 千恵子

03 地域おこし協力隊通信

高校魅力化コーディネーターが薩摩中央高校の魅力を発信！



にしむら いりや
西村 惟里也

バドミントンをしてくれる人を募集中！



かどのその りお
門之園 梨生

さつま町に来てメキメキと自炊率が向上中！

あの豚味噌は
どう作られている？



薩摩中央高校農業工学科の農芸化学コースでは、豚味噌やジャム、パンなどの食品を製造しています。今回は、年間1万個ほど売れるという豚味噌の製造を見学しました。豚味噌は一度に160個分が作れる大きな釜で作られていて、豚肉やタマネギ、ニンジン、ショウガ、味噌、みりんなどをダイナミックに混ぜる光景は迫力満点！味噌も同校で作られた



麦味噌が使われています。釜で火を通し混ぜ終わった後は、生徒が豚味噌を缶に詰め、計量し、プレス機で蓋をします。その後は高温で殺菌処理

を行い、水で冷やし、拭き上げ、ラベルを貼ってようやく完成です。今回は2年生10人、3年生8人が3日間で約2,400個を製造。様々な工程を経て作ら

れる豚味噌に加工食品製造の大変さを感じ、手際の良さを感じました。ほかにも2、3年生が梅干しや梅ジャム、梅シロップを、1年生はうどんを製造しています。豚味噌は町内の物産館などで販売されています！また、校内で購入することもできるので、ぜひ美味しい豚味噌を味わってください！



地域おこし協力隊は、InstagramとFacebookでも町や高校の魅力を発信しています。高校のブログもありますので、チェックしてみてください！

農芸化学コースでは食品加工技術や流通など食品関連全般を学べます！



高校の魅力、もっと伝えたい！



スポーツ賞・社会体育功労者賞を25人、3団体が受賞

町スポーツ協会では、各種大会で優秀な成績を収められた個人、団体を表彰しています。表彰基準は県大会優勝、九州や全国大会で入賞、県代表に選抜された方や社会体育の振興に貢献された方などです。令和2年度に活躍された方は次のとおりです。（敬称略。学校は令和2年度時点）

【スポーツ賞・個人】23人

▶バレーボール：新改星南、新改菜南（東九州龍谷高）、面宏志朗、原園愁斗（鹿児島商業高）▶陸上競技：角井けせら（鹿児島南高）、中須瑠菜（神村学園高等部）、折小野怜旺（鹿児島工業高）、祝迫湧士（鹿児島実業高）、宮脇晟也（宮之城中）▶バドミントン：戸子田有優（宮之城中）▶ウエイトリフティング：富園亮子、泉篤志、下大迫彩夏、宮

之下天麻（薩摩中央高）▶バスケットボール：崎本友馬（宮之城中）▶ホッケー：磯部洗希、鬼塚莉杏、新森乃愛（川薩清修館高）▶ゴルフ：今村美優（樟南高）▶ボート：時吉拳至郎（川内商工高）▶硬式野球：太田虎次郎（明豊高）▶軟式野球：山崎天翔（鹿児島実業高）▶新体操：小田悠仁（鹿児島実業高）

【スポーツ賞・団体】3団体

▶宮之城中女子バレーボール部
▶薩摩中央高男子ウエイトリフティング部
▶薩摩中央高女子ウエイトリフティング部

【社会体育功労者賞・個人】2人

▶祁答院稔（町スポーツ協会鶴田支部）
▶永吉和人（山崎バレーボールスポーツ少年団）

こんにちは
保健師です

アルコールと上手に付き合みましょう

コロナ禍で外出自粛が続き、自宅でお酒を飲むことが増え、ついつい飲み過ぎていませんか？アルコールについて知り、お酒と上手に付き合ってください。



度数が高いお酒の危険性

アルコール度数40%以上のウォッカを飲むロシア人男性の平均寿命を見てみると、1990年は57歳、2018年は68歳となっています。この平均寿命の伸びは、国が行ったアルコール対策によるものです。お酒の主成分はエチルアルコールで、注射をするときの消毒薬に使われているものと同じです。消毒薬と同じ成分を飲むわけなので、体の細胞が壊れることを忘れてはいけません。ストレス解消のためと思っていても、度数が高いお酒を飲み過ぎると、アルコール依存症や心血管疾患などのリスクが高くなり寿命にも影響します。アルコールの血中濃度を急激に上げないよう度数が低いお酒を選び、ゆっくりと飲むことを心掛け、1日に飲む量を2合までとしましょう。

珍しい病気ではないアルコール依存症

治療していないアルコール依存症の疑いがある人は全国で100万人以上とも言われ、依存症で起こる健康障害が、虐待や暴力、自殺などの社会問題と関わりがあるとされています。現在の治療の主流は減酒で、少しずつ飲酒量を減らすための飲酒日記をつけることをおすすめします。毎日の飲酒を正直に記録することが減酒への手助けになります。飲酒習慣を変えたい方は相談先へ連絡ください。

▶ 飲酒日記の例

今週の目標 1日2ドリンク (缶ビール500ml 1缶) まで

2週目	飲んだ酒類と量	飲んだ状況	達成度
6/28	焼酎1合	仕事の憂さ晴らしに同僚と飲み会	△
6/29	ビール500ml 1缶	夕食前にテレビを観ながら一人で	○
6/30	全く飲まず	夕食前に1時間妻と散歩をした	◎
7/1	ビール500ml 4缶	仕事でイライラしてマケ酒	×

■ 相談先

鹿児島県精神保健福祉センター
電話：099-218-4755 (平日午前9時～午後5時)

■ お問い合わせ先

保健福祉課 健康増進係 (内線2137)

新型コロナワクチン 集団接種が始まる

6月13日から町の新型コロナウイルスワクチン集団接種が始まりました。初日は北さつま農協本所で行われ、今年度中に65歳以上となる420人がファイザー社製のワクチン接種を受けました。医師が問診を行い、看護師が接種をするかたちで進められ、ボランティアの民生委員がイスの消毒にあたりました。

接種後も安心せずに、引き続きマスクの着用やアルコール消毒などの感染症対策をお願いします。



接種を受ける人はイスに座って待ち、看護師が移動して接種を行いました



ボランティアの民生委員がイスを丁寧に消毒しました

教育委員の紹介

町の教育行政の方針の決定や点検、評価などを行う教育委員に手塚千草さんが再任されました。任期は令和3年5月10日から令和7年5月9日までです。また、前任者の辞職に伴い、新留智子さんが新任されました。任期は令和3年6月10日から令和6年5月9日までです。



てつか ちくさ
手塚 千草 さん



にいどめ ともこ
新留 智子 さん

かごしまエコファンド制度

かごしまエコファンド制度は、事業者などが自ら削減できない二酸化炭素排出量分を、間伐などの森林整備による削減活動に投資することで埋め合わせをする仕組みです。町では、かごしまエコファンド認証運営委員会から516トン分の二酸化炭素吸収量の認証を受け、これを販売しています。今回、次の事業者の一部を購入していただきました。販売代金は物産館の室内灯や外灯、防犯灯のLED化など地球温暖化対策に活用します。

- 株式会社前田組
- 野村建設工業株式会社
- 株式会社末吉土木
- 株式会社門田建設

■ お問い合わせ先

耕地林業課 林業振興係 (内線2432)

水辺で
安全に
遊ぶために

「水辺の安全教室」を行っています



町B&G海洋センターでは、町内の小学生を対象に水辺で遊ぶときの注意点や、溺れたときの対処法と救助方法を学ぶ水辺の安全教室を行っています。教室では背浮きや着衣泳、ペットボトル浮きを学びます。

水辺で遊ぶときの注意点

- ▶ 遊ぶ前に天気予報を確認しよう！
- ▶ ライフジャケットを着よう！
- ▶ 水辺に一人で行かないようにしましょう！
- ▶ こまめに休憩をとろう！
- ▶ 溺れている人がいたら助けを呼ぼう！
- ▶ 水に落ちたらあわてず浮いて待とう！

もしも水に落ちたら…

- 服は着たまま
服や靴は空気を含んでいるため、身体を浮きやすくし、体温の低下を防ぐ効果があります。
- あわてずに力を抜く
あわてず、力を抜いて身体を大の字にして浮きます。上を向き胸を張ると浮きやすくなります。
- 無理に泳がない
救助が来るまでに時間がかかる場合も多いので、無理に泳いだりせず、身体を浮かせて体力を温存するようにしましょう。

溺れている人を見つけたら…

- まずは落ち着く
周りの人にも協力を求めましょう。川の場合は消防119番へ、海の場合は海上保安庁118番へ。
- 水に入って救助しない
溺れている人がパニック状態だと、助けに入った人をつかんで離さなくなります。助けに入った人が亡くなるような事故につながりかねないので、陸からの救助を優先的に考えましょう。
- 浮くものを投げる
浮き輪や大きめのペットボトルなど浮きそうなものを投げましょう。溺れている人は視野も狭いので、なるべく顔の近くに投げましょう。



さつま
×
しごと

Vol.04



やました しょうた
山下 翔大 さん (31)

宮之城屋地区出身。薩摩中央高校から福岡の大学へ進学。卒業後は保険会社に就職し、事故の損害調査を行うアジャスターに従事。鹿児島支社に勤めていた際には、家業を手伝いつつ実家から通勤。今年2月に跡を継ぎ、現在は妻と8か月の長男との3人暮らし。



飴職人
山下 翔大

▼県内でも4つの製菓会社しか製造していない「いも飴」。宮之城屋地区にある創業72年の老舗製菓会社、有限会社山下製菓も数少ない製造元の1つです。柔らかく優しい味のいも飴をはじめ、ニッキ玉やしょうが飴などを、家族5人で製造から梱包、発送まで行っています。

▼同社の3代目として今年2月に跡を継いだのが山下翔大さん。元々は保険会社に勤めていましたが、大分県への異動を機にUターンを決意。父からは跡を継がなくていいと言われていたそうですが、「さつま町が好きだったこと、自分がいないと山下製菓の味が途絶えてしまうから」と8年間勤めていた会社を退職し、故郷に帰ってきました。

▼中学生のときから家業を手伝っていた山下さんですが、飴を均一に伸ばしたり食感が良いタイミングを見計らったりするには、経験を積み感覚をつかんでいくしかないそうです。「流れ作業に思われがちですが、季節によって温度を管理し、食べた時に一番良い食感になるようにしています。小さい規模だからできるこだわりです」と胸を張ります。将来の目標を尋ねると「創業当時の作り方を受け継いで、山下製菓の味を守り続けたいです。コロナで土産物屋さんの売り上げが落ち込んでいるので、

飴の角を取る機械。優しい口当たりするために多くの手間が掛かっています。



消防団にも所属する山下さん。昨年10月に生まれた星落ちゃんと。

これまでしていなかった小売りも考えています」と話します。

▼進学や就職で故郷を離れるたびにさつま町の良さを感じたという山下さんは、町への人一倍熱い想いを持っていきます。「小さい頃、父親の後をついて行きたびに出会った人から優しくしてもらいました。この人たちに恩返しをしないといけないと思っていますね。人口がどんどん減る中、できることを自分たち世代も考えないといけないです」と話す山下さんは、祖父と父から伝統の味とともに地域への熱い想いも受け継いでいます。

02.

多文化共生

ベトナム語のあいさつ

シン チャオ
Xin Chào

おはよう
こんにちは
こんばんは

日本に来て1年のフックさんは、4人のベトナム人の仲間と(株)鹿児島ハイテックに勤めています。ベトナムでは海沿いに住んでいたフックさんですが、初めて食べた刺身の美味しさに感動したと話します。休日は日本語の勉強や日本のアニメを見たり、特技のイラストを描いたりするそうです。「毎日家族に1時間は電話します」と話す家族思いなフックさんは「職場の人は優しく話しやすいです」と充実した生活を送っている様子でした。



ベトナム
株式会社 鹿児島ハイテック
チャン ズイ フック
TRAN DUY PHUC さん (19)

あなたの写真を広報に

広報さつま
投稿写真

読者から送られてきた
町の写真を紹介します



広報さつまに写真を投稿していませんか? さつま町内の写真であれば、風景やイベント、暮らしやグルメなど、何でもOK! 応募方法はフェイスブックやインスタグラムで「#撮manix」を付けて投稿するか、メールや郵送でも受け付けています。

詳しくはこちら



永野鉄道記念館
(0209hatke さん)



郵便局で育てているネモフィラ
(hmd.amk さん)



新天地へ爽やかなかぐや姫
(村田洋文 さん)

※設置場所のちくりん公園は
現在整備中です

図書館へ行こう

おすすめの新着本

Let's enjoy Reading

こども図書館～えほんの森～

はじまりのこえ 1095日のキセキ

著 / 橘 ころこ
写真 / 納所くらら
風鳴舎

ママの思いと赤ちゃんの心の声をつづった本です。子育て中の不安や日々の葛藤にそと寄り添ってくれる1冊です。



えんそくねこねこ

作 / 長野ヒデ子
ひさかたチャイルド

らんらんねこねこ♪12匹のねこが、遠足にでかけます。童謡「いとまき」の節で歌いながら読めて、ワクワク楽しくなる絵本。



屋地楽習館図書室

鶴田中央公民館図書室

美しき鉄道橋の世界

著 / 武田 元秀
天夢人



田舎のポルシェ

著 / 篠田 節子
文藝春秋



スモールワールズ

著 / 一穂 ミチ
講談社



ペットボトルで育てよう 野菜・花

著 / 谷本 雄治
写真 / 亀田 龍吉
汐文社



読書感想文は、課題図書選びから始まっている。

青少年読書感想文全国コンクール

読書感想文を書いてみましょう！全18冊の課題図書のうち5冊を紹介します。



心に響いた、この一冊

津曲 秋野さん

『あきない世傳金と銀』シリーズ

著 / 高田 郁
角川春樹事務所



最近夢中になったのは「あきない世傳金と銀」のシリーズです。主人公は享保年間、摂津国（今の大阪）に学者の子として生を受けた「幸」。父親の死後、9才で呉服商「五鈴屋」に奉公に出されます。才を認められ五鈴屋に嫁ぎますが、様々な困難が幸を襲います。3人の兄弟との結婚、そして死別、ようやく授かった我が子の死。その上、商いの存亡に関わる危機が五鈴屋を襲います。女主人となった幸が困難を乗り越え、生き抜く姿に胸が熱くなる物語です。



人物探訪 52

おほひら
大平 シノブ
(1900～1990)



大平シノブ氏は、明治33年10月に山崎村泊野に北野仲太郎、イセマツの2男4女の末子として生まれました。義務教育修了後は川内産婆学校へ進み、さらに長崎医専の看護科へ進学。大正8年には産婆と看護婦の免許を取得しました。大正9年、大平鉄と結婚し、22歳で自宅を助産所を開業。虎居一ツ木で医師をしていた兄の北野光志氏と連携し、無医村の泊野地区では妊産婦にとって欠かせない存在でした。戦後のベビーブームには1400人以上の新生児を取り上げ、その間に自身も3男7女に恵まれました。また、太平洋戦争で多くの若者

が出征していく中、息子たちがまだ幼かった大平氏は国の役に立つようにと次女を日本赤十字社の看護婦にさせました。大平氏は天性明朗で勝負気な性格でしたが、夫の鉄が2年間種子島農林学校の教師になった際は、種子島についていきました。鉄も彼女の仕事に理解を示しており、田植えなどの多忙な時期でも人の命に関わる仕事だからと、研修会などに積極的に参加することを認めていました。また、泊野区婦人会長や民生委員、大陽の子運動推進員や県助産婦会理事なども歴任し、地域に貢献しました。昭和51年、54年間務めた助産婦を76歳で勇退。60年には勲六等宝冠章を受章し、「こんな山の中にいて章をいただくなんて、これも地元の皆さんの協力あればこそのことです」と地域への感謝の言葉を述べていた大平氏でしたが、平成2年6月に89歳でその生涯に幕を閉じました。

知ってトクする！ 第86回 消費生活講座

不審なメールが届いたら フィッシング詐欺に注意！

「不審なメールが届いた。放置していいか？」などの相談が多く寄せられています。メールから偽サイトなどに誘導して個人情報盗み出す「フィッシング詐欺」に注意しましょう。

不審なメールの事例

※フィッシング対策協議会の事例

銀行をかたるメール

確認したいお取引がありますので、カードのご利用を一部制限いたしました。

ETC利用サービスをかたるメール

異常な利用記録があるため、アカウントを停止いたしました。

宅配業者をかたるメール

お届けに上がりましたが不在のため持ち帰りました。配送物はURLからご確認ください。

大手通信会社をかたるメール

ご利用の電話料金が高額となっておりますのでご確認ください。

メールが届いたときの対処法

- ▶ 「緊急」「重要」「セキュリティ」などの言葉で強調されているメールを安易に開かない。
- ▶ 偽サイトに誘導されないよう、添付されたURLは開かない。事業者の公式アプリやホームページを自分で調べてアクセスする。
- ▶ 個人情報やカード番号などの入力を求められても入力しない。

相談窓口 (相談無料・秘密厳守)
商工観光PR課 商工振興係
☎53-1111 (内線2286)
土日の相談は消費者ホットライン
☎188 泣き寝入りはいややへ

くらしの情報

健康診査日程 7・8月分

- 乳幼児健診・健康相談
宮之城保健センター
7・8か月児
(R2・11生) 育児相談
7月16日(金) 午前9時
15分～午前9時30分受付
1歳7～8か月児
(R1・11生) 健診
7月21日(水) 午後0時
30分～午後0時45分受付
3歳児(H30・5生) 健診
7月28日(水) 午後0時
30分～午後0時45分受付
2歳3か月児
(H31・4生) 歯科健診
8月5日(木) 午後0時
30分～午後0時45分受付
■すくすく育児相談
8月6日(金)
午前9時～午前10時受付
■Hugくみるーむ
2か月児(R3・5生)
8月10日(火) 午前9時
45分～午前10時受付
4か月児
(R3・3生) 健診
8月11日(水) 午後0時
30分～午後0時45分受付

母子健康手帳交付

- 7月26日(月) 午後1時
30分～午後3時受付
役場本庁2階会議室A
8月2日(月) 午前9時
30分～午前11時受付
役場本庁2階会議室A
※妊娠届出書、健康保険証、
マイナンバーカード、印
鑑、顔写真付きの身分証
明書をお持ちください。



むし歯予防の日 (フッ化物塗布)

- 7月21日(水)
7月28日(水)
8月5日(木)
午後3時～午後4時受付
宮之城保健センター
■えほんの森
身長・体重測定
7月30日(金)
午前10時～午前11時受付
こども図書館 えほんの森
■宮之城出張助産所(要予約)
7月16日(金) 午前午後
8月10日(火) 午前午後
午前：午前9時30分～
午前11時30分
午後：午後1時～
午後3時
宮之城保健センター
■お問い合わせ先
子ども支援課 子ども健
康係(内線2141)

シルバー人材センター 新規入会説明会

シルバー人材センターでは、キョウヨウ(今日の用事)とキョウイク(今日行く所)が見つかります。参加希望の方は電話でお申し込みください。当日直接参加も可能です。

- 日時
7月20日(火)
午前9時～午前11時30分
■会場
町シルバー人材センター
■対象者
60歳以上の町民
■お問い合わせ先
町シルバー人材センター
☎(52) 3363

今月の納税

- 固定資産税第2期
■国民健康保険税第1期
■後期高齢者医療保険料第1期
■介護保険料第1期
納期限：8月2日
口座振替日：7月26日
■お問い合わせ先
税務課 収納係
(内線2113)

現況届の提出を お願いします

児童扶養手当、特別児童扶養手当、ひとり親家庭医療費等助成は、8月が現況届・所得状況届の時期です。該当者には封書で通知しますので、期限内に届出をお願いします。

- 《児童扶養手当》
母子家庭・父子家庭の方、父または母と生計をともにしていない児童を養育している方、父または母が一定の障がいのある状態にある家庭の児童を養育している方に支給される手当です。
《特別児童扶養手当》
精神または身体に障がいがある20歳未満の児童を養育する父もしくは母または父母以外の方が養育するときに支給される手当です。
ただし、障がいを事由に公的年金を受けることができない場合や、児童福祉施設に入所している場合は支給対象になりません。
《ひとり親家庭 医療費等助成》
母子家庭・父子家庭の親が18歳以下の子を養育している場合や、父がいない

心配ごと相談所

- 毎週木曜日
午前10時～正午
宮之城まわり館
■お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52) 1123

5月の火災・救急情報

火災		ドクターヘリ	
発生件数	1件	出動件数	2件
		運んだ人	1人
救急		(出動件数・運んだ人)	
急病	42件	40人	
交通事故	10件	9人	
その他	33件	31人	



1130の元気カフェ

- NPO法人かごしまメンタルパートナー協会のカウンセラーと町の保健師が、こころと体の健康相談に応じます。予約は不要です。
■日時・場所
8月12日(木)
午前11時～正午、
午後1時30分～
午後2時30分
屋地楽習館
■申込み・お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係
(内線2137)

保険証の有効期限を ご確認ください

- 国民健康保険と後期高齢者医療保険の保険証の有効期限は、7月31日までです。新しい保険証は、7月中旬頃、特定記録郵便で住民票の住所地に送付します。
■届いた保険証は確認を
住所、氏名、生年月日などに誤りがないか。
保険証は1人に1枚。加入者が分がすべてあるか。
誤記、誤配があった場合は必ずお知らせください。

■注意

- 国民健康保険と後期高齢者医療の保険証は別々に発送するため、到着日が異なる場合があります。
期限が過ぎた保険証は、8月1日以降に保健福祉課窓口へ返却するか、細断して破棄してください。
■保険証が変わったときは
就職などで国民健康保険から社会保険に変わった場合は手続きが必要です。14日以内に役場保健福祉課または各支所町民福祉係で手続きしてください。
手続をしないと国民健康保険税がいつまでも課税されます。
かかりつけ医などがある場合は医療機関にも連絡してください。
■お問い合わせ先
保健福祉課 保険係
(内線2133)

自筆証書遺言書 保管制度

- 自筆で書いた遺言書の保管事務を鹿児島地方務局川内支局で行っています。保管申請には必ず予約が必要です。

■必要書類

- ・自筆の遺言書
・事前に記入済みの遺言書の保管申請書
・3か月以内に作成された本籍の記載がある住民票
・顔写真付の本人確認書類
・手数料 3,900円
■お問い合わせ先
鹿児島地方務局川内支局
☎0996(22)2300
(自動音声案内③)

法定相続情報 証明制度

- 法定相続情報証明制度は、亡くなった方の戸(除)籍から分かる法定相続人が誰であるかを法務局の登記官が審査して証明する制度です。制度を利用することにより、各種相続手続きにかかる負担が少なくなります。手数料は無料です。
■必要書類
・戸(除)籍謄本
・相続関係の一覧図
・申出書など
■お問い合わせ先
鹿児島地方務局川内支局
☎0996(22)2300
(自動音声案内②)

年金相談 事前予約が必要

- 年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。
申込みの際、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容・連絡先などをお知らせください。
※必ず相談時間を確認(予約)し、予約した10分前にはご来場ください。
■当日必要なもの
・本人確認書類(免許証等)
・代理の場合、委任状と代理者の本人確認書類(免許証等)
※委任状は所定の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、町民環境課町民係各支所町民福祉係へお問い合わせください。
※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、状況により中止になることがあります。
・川内年金事務所
☎0996(22)5276
(自動音声案内①②)

「あなたのそばで県議会」を開催します

県議会議員が地域に出向き意見交換を行います

日時：8月21日(土) 午後1時30分～午後3時30分
場所：薩摩農村環境改善センター
お問い合わせ：鹿児島県議会事務局 総務課
☎ 099-286-5013

- ・日本年金機構ホームページ
<https://www.nenkin.go.jp/>
■相談日時
8月19日(木)
午前9時30分～
午後3時30分
■相談会場
役場本庁1階相談室B
■申込期間
7月29日(木)～
8月12日(木)
■申込み・お問い合わせ先
町民環境課 町民係
(内線2123)

今月の読者プレゼント

お便り

募集中



薩摩中央高校特製 豚味噌

9ページで詳しく紹介♪



広報さつまにお便りをくださった方の中から**5名様**にプレゼント。ご応募お待ちしております♪

応募方法

はがきに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、ペンネーム（ない場合は実名で紹介）を記入し、次の宛先までお送りください。

〒895-1803 さつま町宮之城屋地1565-2
さつま町役場 広報さつま 行

応募締切

7/31
(土)

当日消印有効

広報紙の感想や取り上げてほしい記事、身の周りの出来事、イラストや写真など、たくさんの声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い…ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

本町では今年も多くのお花が舞い、見る人を楽しませ

ホ

タルが夜の河川敷に舞う姿はロマンチックです。ホタルと言えはさつまるちゃんを思い浮かべます。さつまるちゃんも、ホタルのようにさつま町を飛び回ってください。応援しています。
(坂下優輝さん)

母

の実家がさつま町にあり、コロナが流行る前までは祖母の家で集まって泊まっていたりもしました。コロナ禍になってから、いとこに1回も会っていません。コロナが収まったら会いたいです。北薩広域公園でキャンプもしたいです。
(まめまめガールさん)

お便り紹介

コロナで様々なことが制限される中、まめまめガールさんも家族に会えず辛いと思います。終息したら、ぜひ、家族で綺麗なキャンプ場にいらしてください！(愛甲)

表紙の写真説明



6月21日、中津川地区の白猿集落にある棚田を撮影しました。植えられたばかりの苗は夕日に赤く染まり小さい影を落とし、まるで絵画のようでした。見たことのない景色でしたがどこか懐かしく、日本の田園の美しさを感じました。(愛甲)

※このほかにもお便りをいただきました。ありがとうございます。文章は、紙面の都合上、添削させていただく場合があります。

ラブとどこにお散歩に行くのでしょうか？元氣よく走り出しそうですね！(末永)



(絵：ラブの飼い主さん)

ました。さつまるちゃんも負けじと頑張ります。(愛甲)

4月1日
事業化決定

お問い合わせ先
北薩地域振興局 建設部 土木建築課 道路建設第一係
電話：0996-25-5287

北薩横断道路「宮之城道路」 建設が始まります

鹿児島県は、北薩横断道路「宮之城道路」の事業を開始します。令和3年度は説明会を開催し、地形や地質、動植物などの環境調査を行います。円滑な道路建設を進めていきますので、ご協力をよろしくお願いします。

調査によっては敷地に立ち入る場合もあります。私有地へ立ち入る際は、所有者または相続人の方へ連絡します。



令和3年4月～

用地関係の公民館長、会長に向けて少人数の説明会を開催しました。

令和3年8月～

航空写真を活用した地形の調査や、動植物などの環境調査を始めます。

6月子牛せり市結果 期日：6月7日(月)～8日(火) (消費税抜き、売却分) 単位：頭・円・kg

性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対5月分)
めす	230	164,655,000	1,232,000	715,891	285	8,338円安値
去勢	353	275,627,000	1,121,000	780,813	308	24,104円安値
合計	583	440,282,000	1,232,000	755,201	299	17,183円安値



トラクター・重機
トラック・農機具

見積り無料
どこでも
かけつけます!

古くても、壊れてても、不動車でも
どこよりも**高く買い取る**ことを目指しています!!

広報誌を見て、ご連絡下さった方へ粗品、又は買取額10%UP致します。

TEL:0986-77-9092

農機具高価買取専門店 古物商許可 第951040015111号
Avanti 携帯:080-3375-9750
FAX:0986-77-9092
〒885-1105 宮崎県都城市丸谷町2107 https://kaitirimiyazaki.jimdo.com

【正社員】 鉾山での坑内技術員募集

月収:19万円以上(交通費、別途手当有)
【試用期間3ヶ月は16万円～】

仕事内容:坑道掘進、鉾石運搬、坑内ボーリングなど
勤務時間:7:40～16:05、16:10～0:35(2交替制)
入社日:令和3年9月1日(相談に応じます)

未経験OK
20代、30代の社員が活躍中

応募締切 **7/16**

【問い合わせ先】住鉾資源開発株式会社
伊佐市菱刈川北1447-1 tel:0995-26-4338

出水法律事務所

弁護士 米田 圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町3-24
0996-79-3535

初回の相談料は1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

網戸張り替え
ガラス割替補修
鍵の取り替え

サイズ	小サイズ	中サイズ	大サイズ
網のグレード	900mm×900mm	900mm×1800mm以下	900mm×1800mm～
一般品	1,000円	1,500円	2,000円

引き取り 配送 無料
お電話いただければ、お電話を聞き取りに参ります!

お気軽に
お問合せください

株式会社シミス
鹿児島県出水市緑町50-14
TEL:0996-63-7430
営業時間:月曜日～金曜日 8:00～18:00
休日:土曜日・日曜日・祝日

1歳で~す

毎月1番最初に
生まれた赤ちゃん

ありかわ ひまり
有川陽葵ちゃん

令和2年7月10日生まれ



宮之城屋地地区

父 **洋光** さん
母 **由香利** さん

陽葵ちゃんへ
元気に明るく
育ててね♡

篤志寄付
町社会福祉協議会へ
平川工友会様



前田昌和	舟倉美利	東梅	福田洋一	川野豊治	岩下益造	渡邊三則	清水澄江	清田澄江	神馬場幸江
59	92	90	77	84	90	79	100	須杭	別野
湯田原	紫尾上	時吉新町	湯之元	北方町	下手	船木下			
山口清一	西健一	島子スミエ	種子田孝子	上別府江美	大野松男	村田道代	別府ナヲ	船木西	
92	76	80	90	95	82	81	91		
広橋	北原	西手	下狩宿	上川口	大野	虎居町			

戸籍の窓

5月16日~6月15日届出分

※届出人の同意分のみ掲載(敬称略)

うぶいえ

あかちゃん 保護者 公民会

白石新 男 舞 轟原

瀧山恵汰 男 晃司 角郷

佐伯武琉 男 武征 中央

おくやみ

なくなった人 年齢 公民会

第17回 さつま美術展 作品募集

「さつま町のいいね!」を題材としたテーマ部門と自由部門で作品を募集します。
最優秀賞受賞者はさつま町民大会で表彰されます。

01 募集期間

9月1日(水)~10月5日(火)

02 応募規格

- ・クレヨン、水彩、油絵、日本画、ちぎり絵、版画、その他の絵画。
- ・中学生以下はB3・四切り以下、高校・一般は30号以下のサイズ。
- ・テーマ部門、自由部門ともに1人各1点まで。未発表の作品に限る。

03 応募方法

社会教育課文化係または各支所教育係にお持ち込みください。

04 お問い合わせ先

社会教育課 文化係
※宮之城文化センター内 ☎53-1732



町長の動静 (令和3年5月)

※主な会議及び行事

6日(木)	新型コロナウイルス対策本部会議(第15回) ▽監査委員辞令交付式 近隣市町訪問(就任あいさつ)【阿久根市・長島町・伊佐市・湧水町】 新型コロナウイルスワクチン接種に係る薩摩郡医師会との協議
7日(金)	県庁ほか関係機関訪問【鹿児島市】
10日(月)	町内企業訪問
11日(火)	来客対応(第一生命㈱、町商工会長ほか) 近隣市訪問(就任あいさつ)【霧島市・始良市】 南日本政経懇話会(薩摩川内市)
12日(水)	新型コロナウイルスワクチン集団接種会場視察 来客対応(県観光連盟) ▽指名推薦委員会町長報告
13日(木)	来客対応(町社会福祉協議会長) ▽㈱サトウ精工立地協定調印式 町内企業訪問 ▽新型コロナウイルスワクチン接種説明会
14日(金)	職員朝会 ▽町母子保健推進員研修会 県建設業協会宮之城支部総会 ▽南日本新聞社支局長取材 来客協議(川内川下流改修促進期成会) ▽補正予算町長査定
17日(月)	県庁訪問【鹿児島市】 ▽町体育協会評議員会
18日(火)	来客対応(和久法律事務所) ▽土地開発公社理事會 さつま地域農業管理センター総会
19日(水)	来客対応(和久法律事務所) ▽土地開発公社理事會
20日(木)	新茶贈呈式 ▽来客対応(行政相談委員) ▽来客協議(薩摩郡医師会病院長) 町女性団体連絡協議会総会
21日(金)	議会全員協議会 ▽来客対応(環境保全協会専務理事、事務局長ほか) ▽町商工会総代会
24日(月)	農業委員会総会 ▽県環境保全協会理事會(鹿児島市)
25日(火)	川薩春季畜産共進会 ▽三役調整会議 ▽時事通信社取材 来客協議(北薩地域振興局土木建築課) ▽町介護保険運営協議会
26日(水)	課長連絡会 ▽教育委員辞令交付式(手塚千草氏) ▽教職員宣誓式 うましき里さくら協議会総会
27日(木)	町内飲食店視察
28日(金)	入札(水道事業) ▽太陽福祉センター辞令交付式 来客協議(県土改連北薩事務所長)
29日(土)	来客対応(南国交通(株)本社部長) 来客対応(鹿児島銀行地域支援部、読売新聞川内通信部) 薩摩郡医師会理事會
30日(日)	町内一斉防災訓練 町シルバー人材センター総会 ▽町青年団総会
31日(月)	来客対応(代表監査委員) ▽近隣市訪問(就任あいさつ)【出水市】 始良・伊佐地域振興局長訪問(就任あいさつ)【始良市】



30日 町内一斉防災訓練




14日 町母子保健推進員研修会



子どもたちが作ったさつま町の魅力あふれるカルタ

さつまカルタ

28/44枚



信用する土地
太閤陣跡

ひでよし
秀吉も



豊臣秀吉は1587年、九州の大半を領地としていた島津家に対し、25万の兵を連れて動きました。川内や山崎、佐志を通り、現在太閤陣と呼ばれる陣をこの近くに張りました。島津義弘は秀吉に会い、大隅の支配を安堵されましたが、宮之城の領主だった弟の歳久は病を理由に最後まで秀吉に謁見しませんでした。最期は秀吉の命によって、兄の義久から自害を命ぜられています。今でも太閤陣は見に行くことができます。



(鶴田地区 知敷大作さん)



竹紙を使用しています
(竹パルプ10%配合)

休日在宅医 / 当番薬局

※都合により変更になる場合があります。受診の際は事前に電話で確認してください。

7月	
海江田医院 ☎53-0006	4日 タバタ薬局 ☎21-3344
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	11日 青空薬局 ☎52-0101
ますざき医院 ☎52-4510	18日 ぎんざ薬局 ☎53-0500
鬼丸整形外科 ☎56-8811	22日 みやんじょ薬局 ☎52-4650
相良医院 ☎53-0160	23日 うさぎ薬局 ☎52-4116
宮之城病院 ☎53-0180	25日 ふなき薬局 ☎29-3281
8月	
溝口整形外科 ☎52-4668	1日 ヘルシー薬局 ☎21-3739
薩摩郡医師会病院 ☎53-0326	8日 青空薬局 ☎52-0101
小緑内科 ☎52-1676	9日 かぐや姫薬局 ☎29-3301

人口のうごき

令和3年6月1日現在 (前月比)
 人口 19,871人 (-56)
 男 9,252人 (-20)
 女 10,619人 (-36)
 世帯数 9,331世帯 (-17)
 転入 23人 転出 55人
 出生 4人 死亡 28人

通学優先バス

— 臨時便の運行日 —
 7月：ありません
 8月：ありません

※臨時便運行日は最終便運休

☎ 企画政策課 地域振興係